

ふるさとづくりへの寄付の使途 (平成 22 年度決算) 報告書

平成24年1月
座間市

1 平成21年分座間市ふるさとづくりへの寄付の用途について

区分	事業名	事業内容	平成22年度決算額	寄付金充当額	利息充当額
郷土愛のはぐくみへ	文化財等保存・継承事業のうち、 入谷歌舞伎会育成補助	<p>文化財等保存・継承事業は、先人の足跡を残す座間特有の文化財の保護、保存、継承を支援する事業です。</p> <p>そのうち、市を代表する伝統芸能の一つ「入谷歌舞伎」の保存・継承のための経費に寄付金を充当しました。</p> <p>※ 入谷歌舞伎は、市の西部入谷地区で受け継がれている芸能で、明治20年ごろから地域に定着していきました。入谷歌舞伎会は、活動の一時中断を経て、活動を再開し、この年で結成15年を数える団体です。</p>  <p>平成22年11月6日「ざま伝統芸能鑑賞の夕べ」での公演</p>	250,000円	40,000円	—
地域資源の発掘へ	地産地消促進事業のうち、 ざま市民朝市生産者連絡協議会補助	<p>地産地消促進事業は、ざま市民朝市などを通じ、消費者に地域の農産物・食品を購入する機会を提供することで、地域の農業生産の向上、関連産業の活性化を図るものです。</p> <p>ざま市民朝市は、地元農家が生産した新鮮な野菜や、市の特産品などを販売するものです（毎月第2、第4日曜日午前7～8時に開催。ただし、広報ざま等で開催予定日をご確認ください。）。</p> 	50,000円	10,000円	—

区分	事業名	事業内容	平成 22 年度決算額	寄付金充当額	利息充当額
すこやかで心豊かな生活へ	東地区文化センター学級・講座関連事業のうち、 あすなろ大学運営に係る経費	<p>東地区文化センター学級・講座関連事業は、地域住民のための実際生活に即した学術及び文化に関する各種の事業を行い、地域住民の教養の向上や健康の増進を図り、生活文化の振興、社会福祉の増進に寄与するもので、あすなろ大学は東地区文化センター主催講座として、この年で23年の歴史を持つ高齢者学級です。</p> <p>あすなろ大学の運営経費に寄付金を充当しました。</p>  <p>生涯学習フェスティバルでのあすなろ大学設置ブースの様子</p>	217,000円	10,000円	—
地球にやさしいまちへ	住宅用太陽光発電設備設置助成事業	<p>住宅用太陽光発電設備設置助成事業は、住宅用太陽光発電システムを導入しようとする市民に対し、その費用の一部を助成するものです。</p> <p>自然再生エネルギーの活用により、CO₂削減の一助となり、地球温暖化防止対策の一環となることを目的としています。</p> 	6,458,000円	290,000円	1,000円
安全安心な生活へ	高齢者火災警報器設置助成事業	<p>高齢者火災警報器設置助成事業は、火災警報器機を市火災予防条例に定める設置場所に確実に設置できるよう、入札登録のある市内事業者と協定を結んで実施しています。</p> 	4,666,500円	10,000円	—
合計			11,641,500円	360,000円	1,000円

2 平成21年分座間市ふるさとづくりへの寄付の結果

お住まい	ご希望の用途					合計金額
	郷土愛の はぐくみ	地域資源の 発掘	すこやかで 心豊かな生活	地球に やさしいまち	安全安心な 生活	
座間市座間				20,000		20,000
平塚信用金庫 様				100,000		100,000
座間市相武台				10,000		10,000
座間市相模が丘	10,000	10,000	10,000	10,000	10,000	50,000
厚木市	30,000					30,000
平塚信用金庫 様				100,000		100,000
座間市座間				50,000		50,000
	40,000	10,000	10,000	290,000	10,000	360,000